

秋厚労ニュース

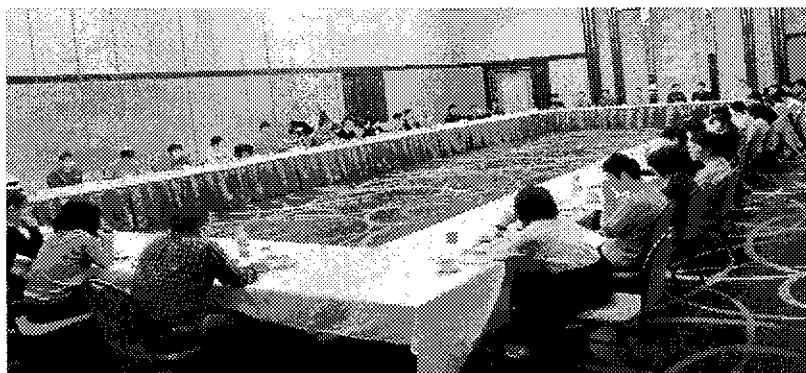
NO1889号

2019年1月24日
秋田県厚生連労働組合
秋田市山王5-4-2
TEL 018(864)3341
FAX 018(864)3349

職場変える運動を皆で

秋厚労 拡大中央委員会

1月12日（土）～13日（日）に秋田市のビューホテルで拡大中央委員会が行われ、9支部62名が参加。春闘要求を集約し、参加者全員が職場の状況を報告し合い、他の病院の実態も知る機会になりました。

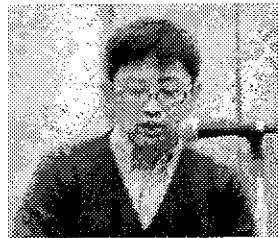


中央委員会の様子

「時間外手当請求」「春闘ワッペン着用」など

秋からの運動として「休日・転勤と初任地に関するアンケート」や「58歳以上の不利益改善のポスターの掲示」などを行いました。これに加え、春闘に併せて「時間外手当100%請求期間」「全厚労春闘ワッペン着用」「転勤110番・転勤者への手紙」を実施することになりました。団体交渉に参加できない人も取り組める運動のひとつとして、職場の皆でアピールしま

鹿角 住民運動で精神科医師赴任



大野正人先生

講演は大野正人先生（かづの厚生病院精神科医師）です。北海道を旅行中、道の駅で鹿角地域の精神科医師募集のパンフレット（鹿角の医療と福祉を考える市民町民の会作成）を手に取ったことがきっかけで、2018年4月にかづの厚生病院に赴任されました。

「いい」などの意見もあり、実施時期を検討することになりました。

参加者から「離職が多く、人手不足が深刻」

行い、患者のせん妄予防やスタッフの不安を軽減したい」と話しました。参加者は先生の話に傾きながら耳を傾けていました。

参加者からの職場の状況報告では「離職が多く、産休や病欠が出ても補充がない状況で慢性的な人手不足が深刻」「1人職場で休みが取れない」「病棟の再編で混合病棟が増え、仕事が煩雑化」との発言がありました。

「コミュニケーション科では秋闘での交渉により経営側が実施した「実態調査」の結果や労働条件の改善に注目や期待が寄せられています。

また中には「時間外請求用紙が出しやすくなった」などの発言も。これは団体



旗びらき「支部紹介」

交渉の場で、現場の職員が実情を訴え、改善につながりました。3月13日に予定している団体交渉に参加し、経営側に職場の実情を一緒に伝えましょう。

＜春闘に併せた運動の実施時期＞

時間外手当 100%請求期間	3/4～15 (2週間)
全厚労春闘ワッペン	2/23～ 団体交渉妥結まで
転勤110番・ 転勤者への手紙	3月中